

ATSU 尼教組しんぶん

尼崎市教職員組合：尼崎市西長洲町2-34-1
執行委員長 中川 純一
TEL 06-6481-1133 FAX 06-6481-9520
ホームページ http://amakyoso.wix.com/amakyoso
E-mail amakyoso@s5.dion.ne.jp

困った、何で?と思ったら
尼教組へTEL6481-1133
もしくは、
LINEで
お知らせ
ください。



尼崎市HP(「市長の尼活日記より」)

核兵器をなくせ 日本も核兵器禁止条約を批准せよ

5月に東京の「第五福竜丸記念館」(江東区)を出発した平和行進は、7月8日尼崎に入りました。

8日は、塚口さんさんタウン、市役所から阪神尼崎駅前まで行進。9日は小雨の中、市役所で尼崎市長のあいさつを受け、旧国道の武庫川橋まで行進し、西宮へ引き継ぎました。



「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」ページQRコード



7月9日(日曜日)原水爆禁止国民平和大行進

原水爆禁止国民平和大行進で挨拶。小さい頃に、親に連れられて原爆ドームを見に行った記憶は今も鮮明に覚えています。両親は我が子に戦争のことを知ってもらいたい思いで静岡から広島まで車で向かったのだと思います。唯一の被爆国としての責任を果たしていかなければなりません。 尼崎市長があいさつ



1学期お疲れ様でした 心配なく2学期を迎えるために 兵庫県は教員不足を解消せよ!

1学期、「休みに入った職員の代替がこない」など、教職員不足で大変な事態でした。管理職もいっしょになってカバーしあい、どうにか1学期を終えたが、2学期はどうなるか...

教員不足は、職員の大変さだけでなく、子どもたちに負担を強いることになります。

尼教組は兵庫教組とともに、教員不足解消の施策を兵庫県・県教委に求めています。

兵庫県の教員不足解消を求める署名は、下記のQRからでも可能です。



いま、
学校に先生が
いない!

兵庫県	小中学校	特別支援学校
2022年5月	168人	37人
2022年10月	189人	41人
2023年5月	168人	33人

2023年5月時点、小中高特別支援合わせて
201人が未配置

主催：尼崎市教職員組合

2学期 スタート 講座

申込フォーム



日時

8/26 土
13:30~

尼崎教育会館

学級づくり、リスタート!
一緒に、学びましょう!

講師

岸本ひとみ
学力研

オールラウンドの実践家!
学力研常任委員長。
著書：奇跡の学級づくり
算数習熟プリント等

—学力の基礎を鍛え
—どの子も伸ばす研究会—

〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目34番1号 ☎06(6481)1133



呼びかけ人
 教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育の実現を求める教育研究者有志



佐藤 学、内田 良、志水 宏吉、中嶋 哲彦さんらが呼びかけた署名です。黙っているだけでは何も始まりません。尼教組も協力しています。(署名は、用紙とネットの2通り)

(呼びかけ人は20人おられます)

人にはゆとりがないと、いい仕事できません。ゆとりなく働きすぎると、人はこわれてしまいます。じつさい学校では長時間労働がまん延し、病気による休職者は増える一方です。若者も教職を敬遠するようになり、学級担任も確保できない「教員不足」が起きています。このままでは学校がもちません。こうなった原因は、教員をとりまくシステムにあります。教員に残業代を支給しない法律(給特法、1972年施行)の下で、教員の残業は増え続けました。学校の業務量にみあった教職員が配置されているのか?という問題もあります。子どもが学び育つためには、ゆとりをもって真剣に接してくれる教員が必要です。

教員の元気を取り戻し、子どもの豊かな成長を!

私たちは、教育研究の成果に基づいて、この解決には 少なくとも次の3つの事項が不可欠だと考えます。

- 1 教員にも残業代を支給すること
- 2 学校の業務量に見合った教職員を配置すること
- 3 これらを実現すべく教育予算を増額すること

この要望事項に賛同する方々の署名とともに提出します。政府として適切な措置を講じてください。



こちらから
 お願いします

教員にも残業代

「残業させたら割増賃金をはらう」これは長時間労働に歯止めをかける世界の共通ルールです。ところが、52年前、公立学校教員には本給の4%分の教職調整額を支給する代わりに、「原則として残業は命じない」、「残業代は支払わない」という法律(給特法)がつくられました。しかし、実際には、学校の仕事も残業も増える一方です。裁判所も「給特法は、もはや教育現場の実情に適合していない」との判断を示しました。

定額働かせ
 放題はいや!

業務量に見合った教員の配置

多くの教員が過労死ラインで働いています。それでも、授業準備のために十分な時間を使うことが難しいという現実があります。学校の業務量に対して、教員が少なすぎるのです。これを解消しないかぎり、教員の長時間労働は解決しません。

教育予算の増額

日本の教育予算(対GDP比)は、世界的に見てもたいへん低い水準にあります。でも、子どもに豊かな学びを保障するためには、教員を適切に配置しなければなりません。働きに見合った給与を教員に支払うのは当然です。そのために必要な教育予算を確保することは、国の務めです。

教育予算(GDP比)国際比較

国/地域	教育予算(GDP比) (%)
OECD平均	4.1
日本	2.8
アイスランド	~5.5
ノルウェー	~5.2
コスタリカ	~4.8
アイスランド	~4.5
ベルギー	~4.2
スウェーデン	~4.0
フィンランド	~3.8
イスラエル	~3.5
デンマーク	~3.2
フランス	~3.0
カナダ	~2.8
オーストラリア	~2.5
オランダ	~2.2
オーストラリア	~2.0
エストニア	~1.8
オーストラリア	~1.5
韓国	~1.2
リトアニア	~1.0
日本	2.8
アイスランド	~0.8

出典: OECD「図表でみる教育2022年版」